
投資家・アナリスト説明会

～ 2005年度中間決算の状況と事業戦略 ～



日本興亜損保

2005年12月1日

第 I 部 中間決算の状況

◇ 対前年増減要因分析 (保険引受)	3
◇ 対前年増減要因分析 (保険引受以外)	4
◇ 今期末予想	5
◇ 今期末予想のポイント	6

第 部 経営計画	7
決算関連数値	19
参考資料	30

対前年増減要因分析 (保険引受)

+) 正味収入保険料

増減	45 億円
	(3,393 3,347)
	1.4%

(従前ベース)

自動車

22 億円
(1,722 1,699)
1.3%

単価 : 1.3%
台数 : 0.7%

火災*1

8 億円
(522 513)
1.7%

左記以外

14 億円
(1,148 1,134)
1.3%

注1) 元受は+1.3%

-) 正味支払保険金

増減	+ 139 億円
	(1,595 1,735)
	+8.7%

(従前ベース)

自動車

+ 80 億円
(880 961)
+9.1%

車両: +13億円
対物: +31億円
対人: +30億円

火災*2

+ 23 億円
(193 217)
+12.1%

左記以外*3

+ 35 億円
(521 556)
+6.9%

注2) 当年度発生 of 自然災害による支払額 : 31億円 (47億円 15億円)

注3) 賠償 : +18億円など

-) 正味事業費 (含む損害調査費)

増減	+ 6 億円
	(1,406 1,413)

諸手数料・ 集金費

1 億円
(635 633)

保険引受社費*4

+ 7 億円
(771 779)

社費総額増減 (含む保険引受以外)

・人件費 2 億円
・物件費等 + 9 億円
・IT投資の増加などによる

注4) 保険引受社費 = [損害調査費] + [営業費及び一般管理費 (保険引受部分)]

収支残高

増減	192 億円
	(391 198)

支払備金の戻入*5など

注5) +343億円 (277億円積増 66億円戻入)

保険引受利益

増減	+ 132 億円
	(67 65)

対前年増減要因分析 (保険引受以外)

+ 経常利益

増減 + 175 億円
(29 204)

保険引受利益

+ 132 億円
(67 65)

ネット利配収入

+ 6 億円
(93 99)

有価証券売却 損益 評価損

86 億円
(132 46)

その他*1

+ 123 億円
(129 6)

注1) 金融派生商品損益 +75億円 (98 23)
金銭の信託運用損益 +38億円 (6 45) など

+ 特別損益

増減 101 億円
(+ 55 45)

不動産等処分 損益 評価損

27 億円
(4 31)

その他

74 億円
(60 13)

* 前中間期は厚生年金基金
代行返上益 87億円あり
* 価格変動準備金繰入額
減少 (27 13)

税引前中間純利益

増減 + 73 億円
(85 159)

法人税及び住民税 : +43億円
法人税等調整額 : 2億円

* 日本興亜生命 : +1億円 (0 1)
* そんぽ24 : 15億円 (- 15)
(そんぽ24は前下半期より連結)

中間純利益

増減 + 33 億円
(71 104)

連結子会社 中間純利益

増減 14 億円
(5 8)

連結 中間純利益

増減 + 26 億円
(71 97)

今期末予想

		2004年度	2005年上期	計画値 (年初計画)	予想値 (今回修正)
正味収入保険料		7,228 億円	3,606 億円	7,300 億円	7,200 億円
正味損害率 *1		64.5 %	58.2 %	58.6 %	59.7 %
正味事業費率		34.4 %	34.6 %	35.0 %	35.3 %
自賠責 以外	正味損害率 *1	64.5 %	55.6 %	55.5 %	56.5 %
	収支残高	127 億円	204 億円	400 億円	302 億円
保険引受利益		359 億円	65 億円	130 億円	100 億円
経常利益 *2		225 億円	204 億円	290 億円	290 億円
当期純利益		145 億円	104 億円	160 億円	160 億円
ROE (修正ベース*3)		5.1 %	7.2 %	5.5 %	5.5 %
従前 ベース (除く自賠責制度 改定影響額)	正味収入保険料	6,698 億円	3,347 億円	6,780 億円	6,682 億円
	正味損害率	65.0 %	56.7 %	56.7 %	57.8 %
	正味事業費率	37.1 %	37.3 %	37.7 %	38.1 %

注 1) 自然災害による正味支払保険金 : 04年度 701億円 (当年度発生689億円) 05年上期 86億円 (同18億円) 05年度予想 165億円 (据え置き)

2) 有価証券売却損益 評価損 : 04年度 534億円、05年上期 46億円、05年度年初計画 45億円、05年度予想 47億円

3) ROE (修正ベース) は分母の株主資本から「株式等評価差額金」を除くベース。05年上期は年率に換算。

今期末予想のポイント

	2005年度予想		コメント
		(年初計画との差)	
正味収入 保険料	自動車	3,410 億円 [3,440 → 30]	◇ 上期の状況を踏まえ、年初計画より減収を見込む。 ◇ 自動車は台数が伸ばせていないことを反映。火災は回復傾向であるが、年初計画に不足している状況を勘案。
	自動車以外	3,790 億円 [3,860 → 70]	
	合計	7,200 億円 [7,300 → 100]	
コバインド・ レシオ	損害率	59.7 % [58.6% → +1.1%]	◇ 自然災害が想定範囲に収まる見込みであり、支払保険金見込みはほぼ据え置き、保険料修正により損害率を修正。 ◇ 事業費は年初計画より若干下回る見込みだが、事業費率も同様に修正。
	事業費率	35.3 % [35.0% → +0.3%]	
	合計	95.0 % [93.6% → +1.4%]	
収支残 (自賠償以外)	収支残	302 億円 [400 → 98]	◇ 正味収保予想見直しに伴い、収支残を下方修正。
利益	経常利益	290 億円 [290 → ±0]	◇ 上記を受け、保険引受利益は130億円から100億円に下方修正。 ◇ ネット利配収入の増加と純投資好調を勘案し、運用収益を上方修正。
	当期純利益	160 億円 [160 → ±0]	

第 II 部 経営計画

◇ 中期経営計画 (2004 ~ 2005年度)	9
◇ 保険料収入の計画	10
◇ 自動車保険単価の動向	11
◇ 商品戦略	12
◇ 損害率の状況	13
◇ 社費計画	14
◇ 資産運用戦略	15
◇ 日本興亜生命	16
◇ そんぽ24	17
◇ 資本政策	18
◇ 次期中期経営計画の方向性	19

中期経営計画 from **ZERO** (2004 ~ 2005年度)

05年度 収支残 400億円
(自賠責を除く)

収入保険料
7,300億円

成長チャネルによる牽引
+ 既存チャネルの活性化

損害率
58.6%

新損害調査システム本格稼動
適正なアンダーライティングの推進

事業費率
35.0%

大規模IT投資による効率化
人事制度の改革

05年度上半期の状況

減収となり計画値に未達
火災は回復

システム活用は順調に浸透
支払金額増加だが想定内

IT投資は順調に進展
新人事制度導入

【その他の施策】・・・2005年度上期末までの主な実施状況

戦略的IT投資 : 2003年度からの3年間で300億円規模の投資を実施中

そんぽ24買収 : 戦略的子会社。日本興亜生命と並ぶグループの中核として活動中

CRファクトリー : 業界最大級のコールセンター。2006年5月業務開始に向け準備中

政策株式売却 : 2004年度までの2年間で簿価1,000億円売却。今期も圧縮を継続

ゼストAM買収 : 日本におけるオルタナティブ投資の草分け。運用収益向上に貢献

保険料収入の計画

正味収入保険料 (新ベース)	2004年度	2005年上期	2005年度 (年初計画値)	2005年度 (今回修正)
全種目	7,228 億円	3,606 億円	7,300 億円	7,200 億円
自賠償以外	6,101 億円	3,055 億円	6,186 億円	6,104 億円

下期のポイント（１）：自動車保険の拡販

P10参照

全てのチャネルにおいて取り組みを強化
単価向上策の推進（クルマックス化・人身傷害付帯・対物無制限化 など）

下期のポイント（２）：銀行窓販第三次解禁への積極的取り組み

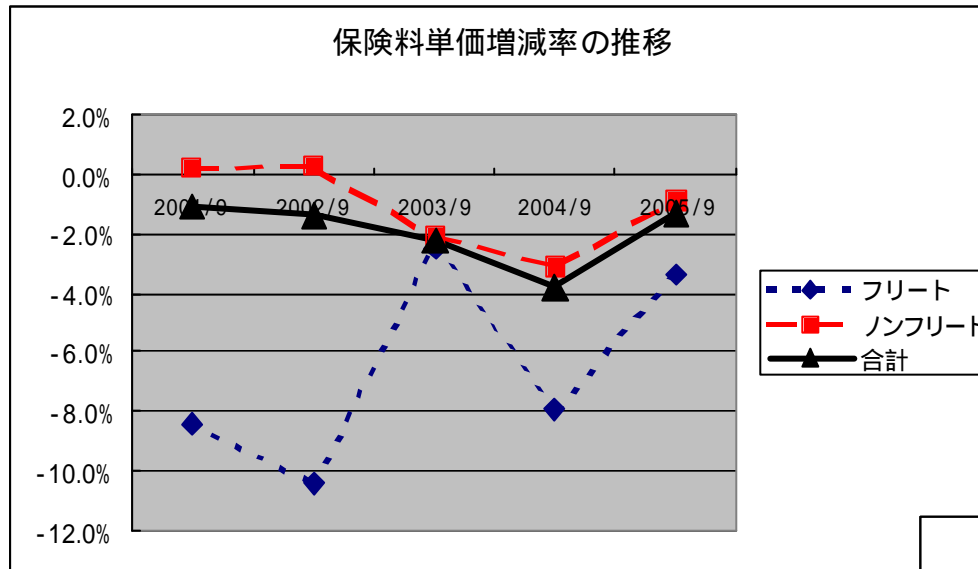
貯蓄重視タイプから補償重視タイプまで多様な積立型傷害保険を提供
マンション・オーナーズ総合保険を提供（いずれも予定）

下期のポイント（３）：第三分野の強化

P11参照

終身メディコ発売（10月） → 第三分野の大型新商品
傷害保険の統合（12月） → 商品戦略に沿ってCS向上と事務効率化を両立

自動車保険単価の動向



2004年度までは一貫して単価下落率が拡大...

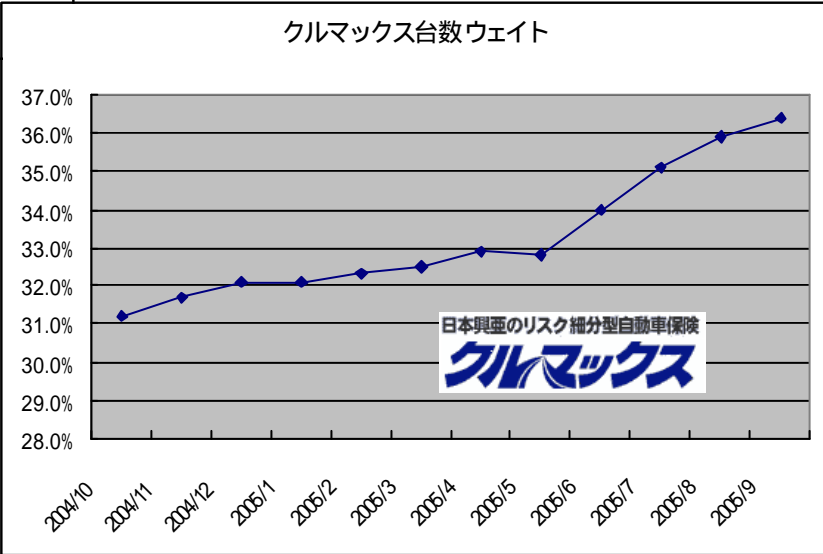
良好な損害率 → 等級進行による割引拡大
デフレの影響 → 自動車の小型化などによる付保額の低下

日本興亜の取り組み



CS向上と単価アップの両立

高付加価値商品“クルマックス”の拡販
 人身傷害補償の付帯率をアップ
 対物賠償の保険金額無制限化を推進



商品戦略

ユーザーニーズに応えた新商品の投入

あなたの一生を支える医療保険

長期医療保険 **終身MEDICO** しゃうしんメディコ



- ◇ 長期医療保険 『終身メディコ』を発売 (10月1日より)
- ◇ 無事故割引や無事故ボーナスなど健康に自信のある方にもおすすめのプランを用意

基幹商品のプラットフォーム戦略

- ◇ 昨年12月の積立火災統合に続き、傷害保険の統合を実施
- ◇ オーダーメイド約款とパーソナル証券を一体化した冊子を発行

業界初

ビジネスモデル
特許申請中

既存の商品

普通傷害保険

家族傷害保険

交通事故傷害保険

ファミリー交通傷害保険

こども総合保険

統合新商品

(傷害総合保険 「安心BOX」)

一般傷害タイプ + 個人タイプ

一般傷害タイプ + 家族タイプ

交通傷害タイプ + 個人タイプ

交通傷害タイプ + 家族タイプ

一般傷害タイプ + 個人タイプ

+ 各種特約

損害率の状況

	2004年度	2005年上期	2005年度 (年初計画値)	2005年度 (今回修正)
火災	85.5%	45.0%	41.1%	42.0%
自動車	62.1%	61.5%	61.6%	62.7%
傷害	42.7%	41.0%	41.6%	42.4%
全種目	64.5%	58.2%	58.6%	59.7%
除 自然災害	54.8%	55.8%	56.3%	57.4%

概ね想定の範囲内

- ◇ 火災の増加は支払備金のキャッシュアウト
- ◇ 自動車増加は昨年の台数増の影響
- ◇ 率の修正は正味収保の見直しによるもの

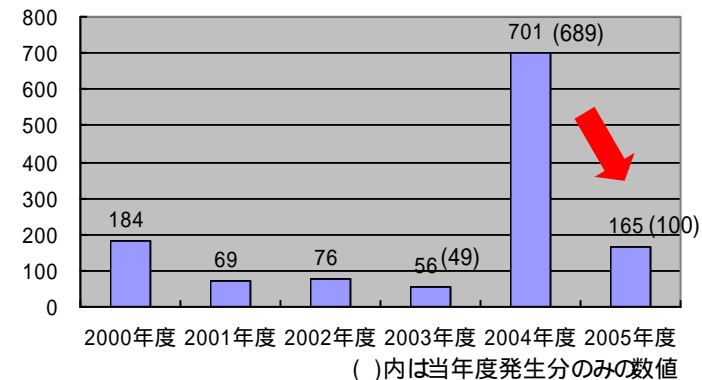
自賠償の再保険制度改訂の影響を除いた新ベース。
2005年度は自然災害165億円の前提。

2005年度の自然災害は平年並み

- ◇ 2005年度の台風上陸数は3個となり、ほぼ平年(2.6個)並み
- ◇ 2005年度に発生した自然災害による2005年度上半期の支払いは18億円、支払備金は31億円

単位: 億円

自然災害による正味保険金の推移



社費計画

	2003年度	2004年度	2005年上期	2005年度 (年初計画値)	2005年度 (今回修正)
人件費	874 億円	882 億円	440 億円	870 億円	883 億円
物件費等 (<small>※戦略的IT投資</small>)	861 億円 (131 億円)	789 億円 (61 億円)	370 億円 (17 億円)	845 億円 (95 億円)	848 億円 (95 億円)
社費計	1,736 億円	1,672 億円	811 億円	1,716 億円	1,731 億円
社費率	23.8%	23.1%	22.5%	23.5%	24.0%
手数料率	17.4%	17.4%	17.6%	17.3%	17.2%
事業費率 (除 _レ 戦略的IT投資)	35.5% (33.9%)	34.4% (34.0%)	34.6% (34.2%)	35.0% (34.0%)	35.3% (34.2%)

社費及び社費率には損害調査費用を含むが、事業費率には損害調査費用を含まない。
(損害調査費用は損害率に含まれる。また、損害率 + 事業費率 = コンバインドレシオ)

資産運用戦略

リスクアロケーションの修正

株式の保有を減らし、債券を中心とした資産クラスにシフト

(単位: 億円)

直近5年間の
株式売却額
(簿価ベース)



2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	5年間計
455	47	324	405	599	1,830

ALMの推進

負債特性の分析を精緻化し、ALMの精度を向上

ALARMSを活用し、分析を高度化

長期火災保険・退職給付債務等の長期負債分析を精緻化

長期債投資、金利スワップによるデュレーションギャップの調整

ALARMS 自社開発によるALMシステム

オルタナティブ投資の強化

ゼスト・アセットマネジメントを戦略的に活用



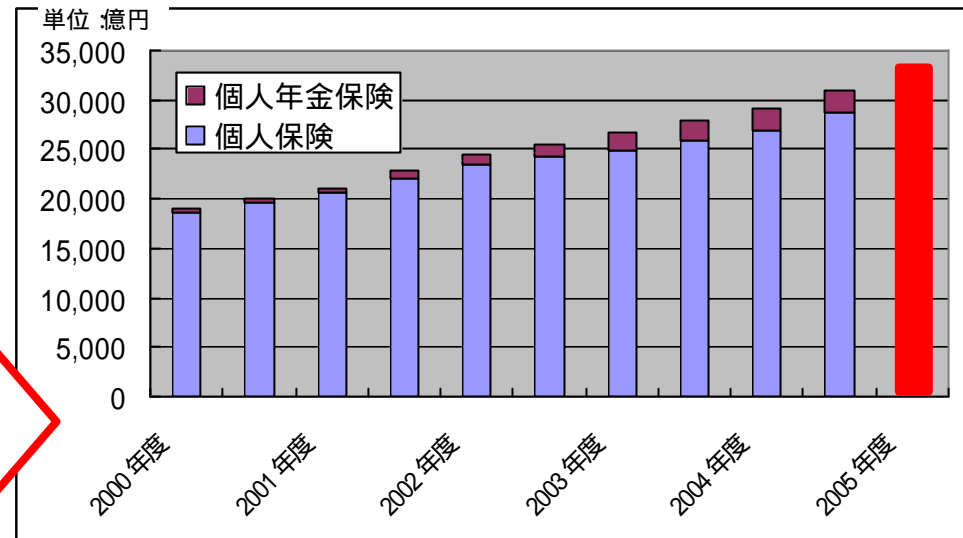
- ◇ヘッジファンドのマネジメントをゼスト社に集約
- ◇人事交流によるノウハウ吸収を促進

日本興亜生命

個人保険保有契約高拡大中
(個人年金を含む)

2005年9月末に3兆円を突破
(3兆853億円)

2005年度末
3兆3,600億円へ



Embedded Value も順調に拡大

2002年度末
420 億円

2003年度末
546 億円

2004年度末
612 億円

下期も引き続き強力に取り組み、拡販を図る

委託金融機関数 57
(2005年9月末現在)

中核代理店を軸に営業体制を強化



金融機関窓販への取り組み

大型化 & 併売率UP・生保プロ化

第三次解禁への対応

そんぽ24



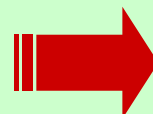
そんぽ24のキャラクター：ハナコアラ

そんぽ24の強みは . . .

1. 高い価格競争力
2. 完全ペーパーレスの効率的事務処理
3. 大手保険グループの安心感

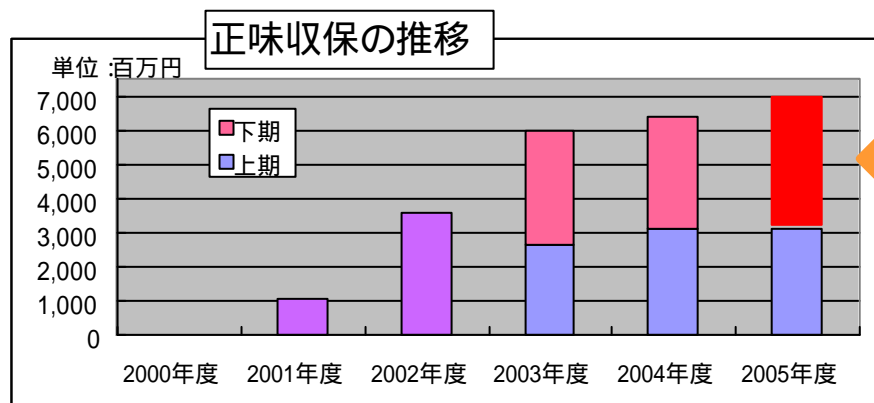
さらに、独自の媒介代理店というビジネスモデルにより拡販

新設1,000店という目標を上期中に達成
通期の目標を2,000店に引き上げ



これら新設代理店の本格稼働により、大幅増収へ

社名変更
(2004年10月)による認知度低下で一時的に伸び率が鈍化するも、対前プラスを確保
(+1.3%)



広告効果の進展と代理店稼働により、下期は大幅増収を見込む

資本政策

健全性と資本効率の両立 & 積極的な戦略的投資

1. 資本の十分性を確保

2. 還元の継続性を維持

3. 最適な還元策を追求

◇ 資本余力創出
◇ DFAによる検証

現金配当と自社株
買いをミックス

株主還元の実績

	現金配当	自社株買い	計
2001年度	7.0円 (58億円)	1,000万株 (43億円)	102億円
2002年度	7.0円 (58億円)	1,000万株 (43億円)	101億円
2003年度	7.5円 (61億円)	1,000万株 (60億円)	121億円
2004年度	7.5円 (60億円)	1,000万株 (65億円)	126億円

自社株買いは1999年度以来毎年1,000万株実施 → 累計6,000万株

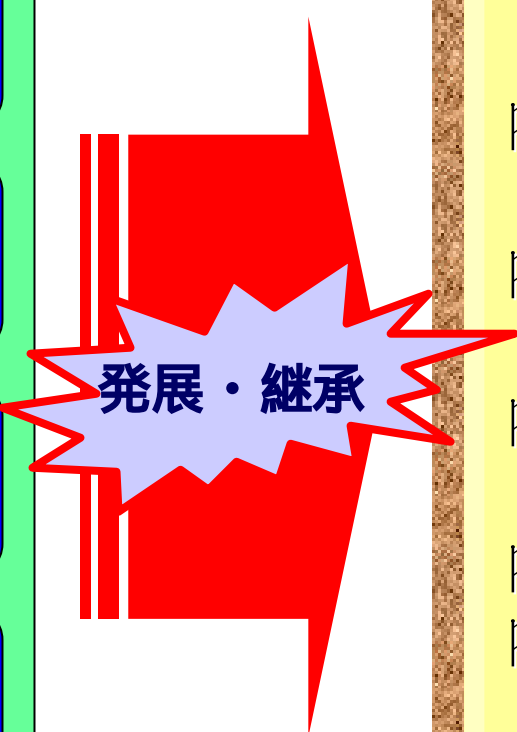
2005年度

◇ 10月に1,000万株の取得を決議
◇ うち、11月までに451万株を取得済み

次期中期経営計画の方向性

from ZERO (2004 ~ 2005年度)

- 収入保険料増**
成長チャネルによる牽引
既存チャネルの活性化
- 損害率の水準を維持**
新損調システム稼動
適正なアンダーライティング
- 事業費率改善**
戦略的IT投資
人事制度改革
- その他の施策**
政策株削減
CSR推進 など



次期中期経営計画
(2006 ~ 2008年度)

- ☞ グループ全体での最適戦略を構築
- ☞ 効率化を推進し、収益性を向上
- ☞ チャネル戦略推進により業容を拡大
- ☞ 損害率の優位性を確保
- ☞ 企業としての責任を重視

決算関連数値

◇	損益の状況	20
◇	収入保険料	21
◇	支払保険金	22
◇	事業費・準備金	23
◇	資産運用	24
◇	資産査定	25
◇	日本興亜生命	26
◇	そんぽ24	27
◇	今期末予想	28

損益の状況

				百万円		
				2004/9	2005/9	増減
保険引受		(+) 正味収入保険料 (従前ベース)		(339,328)	(334,735)	(4,593)
		(-) 正味保険金 (従前ベース)		(159,547)	(173,524)	(+ 13,976)
		(-) 損害調査費・正味事業費		(140,674)	(141,326)	(+ 651)
		収支残高 (従前ベース)		39,106	19,884	19,222
		(+) 収支残高 (除く自賠償) :a1		38,952	20,484	18,467
		(-) 支払備金積増額 (除く自賠償) :a2		25,094	5,154	30,249
		(-) 責任準備金義務積増額 (除く自賠償) :a3		3,619	6,241	+ 2,622
		(-) 異常危険準備金積増額 :a4		17,492	13,305	4,187
		(+) その他収支 (除く自賠償) :a5		535	418	117
		(+) 保険引受利益 :A		6,719	6,510	+ 13,229
	(+) 保険引受関連雑収入・雑支出 :B		109	873	764	
資産運用他		(+) 利息及び配当金収入		(24,215)	(24,261)	(+ 45)
		(-) 積立保険料等運用益		(14,877)	(14,265)	(611)
		(+) 一般利息及び配当金収入 :c1		9,338	9,995	+ 656
		(+) 有価証券売却損益 :c2		13,913	5,800	8,112
		(-) 有価証券評価損 :c3		625	1,171	+ 545
		(+) 有価証券償還損益 :c4		307	226	81
		(+) 金銭の信託運用損益 :c5		652	4,514	+ 3,862
		(+) 金融派生商品損益 :c6		9,841	2,325	+ 7,515
		(+) その他資産運用損益* :c7		795	34	761
		(+) 資産運用損益 :C		14,540	17,073	+ 2,533
	(-) 投資経費等 (保険引受以外の一般管理費) :D		3,206	3,161	44	
	(+) その他経常損益 :E		1,555	944	+ 2,500	
経常利益 (A+B+C-D+E) :P			2,949	20,493	+ 17,544	
(修正ベース) (P+a4-c2+c3-c6)			(16,995)	(31,495)	(+ 14,499)	
	(+) 特別損益 :F		5,593	4,564	10,158	
	(-) 法人税・住民税 (含調整額) :G		1,385	5,442	+ 4,057	
当期利益 (P+F-G)			7,157	10,485	+ 3,328	
当期利益 (連結)			7,131	9,733	+ 2,602	

注) その他資産運用損益...[為替差損益]-[投資損失引当金繰入額]+[その他運用損益]

収入保険料

種目別正味収入保険料

百万円

	2004/9	2005/9	増減
火災	52,214	51,346	867 1.7%
海上	8,583	9,086	+ 503 + 5.9%
傷害	33,496	32,626	869 2.6%
自動車	172,252	169,983	2,268 1.3%
自賠償	57,794	55,082	2,711 4.7%
その他	42,121	42,480	+ 358 + 0.9%
全種目	366,461	360,605	5,855 1.6%
全種目 (自賠償以外)	308,667	305,523	3,143 1.0%
全種目 (従前ベース ^{*2})	339,328	334,735	4,593 1.4%

(主な増減収要因)

元受正味 一般型 : + 0.1億円 積立型 : 4億円、地震 + 12億円
受再保険料 2億円、出再保険料 + 14億円

船舶 + 1億円、積荷 + 3億円

一般型 + 0.9億円、積立型 10億円 (うち年金 4億円)

台数増減: ノンフリート 1.5%、フリート + 3.5%、合計 0.7%

単価増減^{*1}: ノンフリート 0.9%、フリート 3.4%、合計 1.3%

注1) 自動車単価は営業成績ベース

賠償 + 9億円、労災 + 1億円、動総 2億円、盗難 2億円 など

注2) 従前ベースは、自賠償の再保険制度改定による影響額を除く

支払保険金

種目別正味支払保険金 損害率 百万円

	2004/9	2005/9	増減
火災	19,378 39.8%	21,731 45.0%	+ 2,353 + 5.2%
海上	2,837 34.4%	3,995 45.8%	+ 1,158 + 11.4%
傷害	11,204 37.1%	12,194 41.0%	+ 990 + 3.9%
自動車	88,062 55.8%	96,116 61.5%	+ 8,053 + 5.7%
自賠責	31,093 58.9%	37,054 72.6%	+ 5,960 + 13.7%
その他	20,258 53.2%	22,461 58.4%	+ 2,203 + 5.3%
全種目	172,834 51.5%	193,554 58.2%	+ 20,719 + 6.7%
全種目 (自賠責以外)	141,741 50.1%	156,500 55.6%	+ 14,758 + 5.5%
全種目 (従前ベース ^{*1})	159,547 51.7%	173,524 56.7%	+ 13,976 + 5.1%

(主な増減要因)

自然災害 + 20億円 (内当年度発生分 31億円)

船舶 + 0.8億円、積荷 + 10億円

一般型 + 9億円、積立型 + 0億円

車両 + 13億円、対物 + 31億円、対人 + 30億円

賠償 + 18億円、動総 + 2億円、労災 + 2億円、保証保険 3億円、航空 + 3億円、など

注1) 従前ベースは、自賠責の再保険制度改定による影響額を除く

事業費 準備金

社費 事業費の状況

百万円

	金額 2005/9	対正味収保		増減額
			従前ベース ¹	
人件費	44,009	12.2%	13.1%	228
物件費等 (含む拠出金・負担金、諸税金)	37,097	10.3%	11.1%	+ 958
社費総額	81,106	22.5%	24.2%	+ 730

(主な増減要因)

新規チャネル対応の一段落等
戦略的IT投資の増加

	全種目			
	金額 2005/9	対正味収保		増減額
			従前ベース ¹	
保険引受社費・・・社費総額のうち保険引受部分	77,945	21.6%	23.3%	+ 775
諸手数料及び集金費	63,380	17.6%	18.9%	123
営業費及び一般管理費 (保険引受) ²	61,525	17.1%	18.4%	+ 212
正味事業費	124,906	34.6%	37.3%	+ 88
正味事業費 + 損害調査費	141,326	39.2%	42.2%	+ 651

同自賠責以外		
金額	対正味 収保	増減額
67,962	22.2%	+ 656
60,575	19.8%	91
54,451	17.8%	+ 63
115,027	37.6%	28
128,538	42.1%	+ 564

注1) 従前ベースは、自賠責の再保険制度改定による影響額を除く

注2) 営業費及び一般管理費 (保険引受) = [保険引受社費] - [損害調査費]

保険契約準備金 / 価格変動準備金

百万円

	2005/3			2005/9			積増額		
	支払備金	義務額責準	異常危険	支払備金	義務額責準	異常危険	支払備金	義務額責準	異常危険
火災	34,986	345,948	89,839	31,348	347,733	93,303	3,637	1,785	3,463
海上	8,370	6,428	15,460	8,180	7,183	15,853	190	755	393
傷害	12,215	31,592	29,844	12,567	32,984	30,809	351	1,392	965
自動車	111,606	99,926	66,777	108,115	99,157	70,339	3,491	768	3,562
自賠責	28,327	178,116	---	26,878	187,550	---	1,448	9,434	---
その他	43,633	80,200	36,959	45,447	83,277	41,879	1,814	3,076	4,920
合計	239,141	742,211	238,880	232,538	757,887	252,186	6,602	15,675	13,305
合計 (自賠責以外)	210,813	564,095	238,880	205,659	570,337	252,186	5,154	6,241	13,305
長期性資産	---	1,263,390	---	---	1,236,747	---	---	26,642	---
B/S上の準備金	---	2,244,482	---	---	2,246,821	---	---	2,338	---
価格変動準備金	12,795			14,169			1,374		

資産運用

利息及び配当金収入の内訳 (2005/9)

	金額 (百万円)	利回り	
			(前年)
預貯金	39	0.05%	(0.03%)
コール・ローン	0	0.05%	(0.02%)
買現先勘定	---	---	---
買入金銭債権	100	1.06%	(0.62%)
有価証券	19,802	2.08%	(1.98%)
貸付金	3,107	1.89%	(2.00%)
土地・建物	946	1.40%	(1.62%)
小計*	23,995		
その他	265		
合計	24,261		

注) 金銭信託を含めた運用資産利回り(インカム利回り)は
1.86% (前年は1.81%)

有価証券利息・配当金の内訳 (2005/9)

	金額 (百万円)
公社債	6,215
株式	6,251
外国証券	6,555
その他の証券	780
合計	19,802

資産運用利回り(2005/9)

	実現ベース			時価ベース		
	金額 (百万円)	利回り		金額 (百万円)	利回り	
			(前年)			(前年)
預貯金	152	0.19%	(0.28%)	152	0.19%	(0.28%)
コール・ローン	0	0.05%	(0.02%)	0	0.05%	(0.02%)
買現先勘定	---	---	---	---	---	---
買入金銭債権	100	1.06%	(0.62%)	106	1.12%	(0.57%)
金銭の信託	4,515	19.19%	(2.80%)	4,515	18.60%	(2.75%)
有価証券	24,566	2.58%	(3.41%)	166,695	14.11%	(1.25%)
貸付金	3,108	1.89%	(2.00%)	3,028	1.84%	(2.02%)
土地・建物	946	1.40%	(1.62%)	946	1.40%	(1.62%)
金融派生商品	2,326	---	---	2,343	---	---
その他	278	---	---	278	---	---
合計	31,340	2.41%	(2.17%)	173,377	11.34%	(1.21%)

有価証券売却損益・評価損の内訳 (2005/9) (百万円)

	売却益 (a)	売却損 (b)	評価損 (c)	差引損益 (a-b-c)
公社債	635	365	---	269
株式	4,612	45	1,161	3,406
外国証券	1,323	360	10	952
その他の証券	---	---	---	---
合計	6,571	771	1,171	4,629
対前年増減	8,063	+ 49	+ 545	8,658

資産査定

資産査定対象資産 (2005/9)

百万円

	非分類	分類	分類	分類	合計
預貯金	151,495	---	---	---	151,495
コールローン	5,000	---	---	---	5,000
買入金銭債権	21,959	---	---	---	21,959
金銭の信託	59,808	---	---	---	59,808
有価証券	2,501,968	3,874	3,062	1,171	2,510,077
貸付金	303,136	8,797	2,415	85	314,435
保険約款貸付	8,481	---	---	---	8,481
一般貸付	294,655	8,797	2,415	85	305,953
債務者区分あり	291,594	8,797	2,415	85	302,893
(正常先)	(289,863)	---	---	---	(289,863)
(要注意先)	(1,694)	(6,527)	---	---	(8,222)
(破綻懸念先)	(35)	(2,121)	(2,390)	---	(4,547)
(実質破綻先)	---	(66)	(25)	(38)	(130)
(破綻先)	---	(81)	---	(46)	(128)
債務者区分なし	3,060	---	---	---	3,060
不動産及び動産	139,252	953	---	3,380	143,585
その他	151,805	2,034	1,727	336	155,904
合計	3,334,426	15,659	7,205	4,973	3,362,264

償却引当額	13,010
-------	--------

リスク管理債権 (2005/9)

百万円

	債権額
破綻先債権	128
延滞債権	4,678
3ヶ月以上延滞債権	2,207
貸付条件緩和債権	2,121
リスク管理債権合計	9,136
貸付金残高に対する比率	2.9%
個別引当金	4,557
引当率	49.9%
個別 + 一般引当金	5,389
引当率	59.0%

注) 左記資産査定について

第・分類については、全額償却引当を行っている。

日本興亜生命

主要な指標の状況

百万円

	2004/9	2005/9	増減額
保険料等収入	34,121	37,148	+ 3,026
資産運用収益	1,755	2,270	+ 514
基礎利益	680	975	+ 295
経常利益	534	724	+ 190
当期利益	21	151	+ 130

個人保険契約高の状況 (含む個人年金)

百万円

	2005/3	2005/9	増減額
保有契約高	2,914,851	3,085,332	+ 170,480

百万円

	2004/9	2005/9	増減額
新規契約高	288,330	341,782	+ 53,452

EVの状況

(単位：億円)

	2004/3	2005/3	増減額
年度末EV	546	612	+ 67
(純資産価値)	(302)	(300)	(1)
(保有契約価値)	(244)	(312)	(+ 68)
うち新契約価値	45	40	5

日本興亜生命の損益の状況

百万円

	2004/9	2005/9	増減
(+) 保険料等収入 :a1	34,121	37,148	+ 3,026
(-) 保険金等支払金 :a2	9,078	10,631	+ 1,553
(-) 事業費 :a3	6,242	6,292	+ 50
(-) 支払備金積増額 :a4	154	324	+ 170
(-) 責任準備金積増額 :a5	19,564	21,242	+ 1,678
(+) 利息及び配当金収入 :a6	1,739	2,268	+ 529
(+) その他経常収益費用 :a7	141	49	+ 190
基礎利益 :A	680	975	+ 295
(+) 有価証券売却損益 :b1	15	---	15
(-) 有価証券評価損 :b2	---	---	---
(-) その他キャピタル損益 :b3	---	---	---
キャピタル損益 :B	15	---	15
(-) 危険準備金積増額 :c1	160	251	+ 90
(+) その他臨時収益費用 :c2	1	---	+ 1
臨時損益 :C	161	251	89
経常利益 (A+B+C) :P	534	724	+ 190
(+) 特別損益 :D	45	52	7
(-) 契約者配当準備金繰入額 :E	470	429	41
(-) 法人税・住民税 (含調整額) :F	3	91	+ 94
当期利益 (P+D-E-F)	21	151	+ 130

そんぽ24

各種指標の状況

	2005/3	2005/9	増減
契約件数 (件)	144,292	72,190	
損害率	65.5%	65.4%	0.1%
事業費率	75.5%	77.7%	+ 2.2%
ソルベンシー・マージン比率	3,885.3%	3,308.0%	577.3%

損益の状況

百万円

	2004/9	2005/9	増減額
(+) 正味収入保険料	(3,095)	(3,135)	(+ 39)
(-) 正味支払保険金	(1,476)	(1,593)	(+ 116)
(-) 損害調査費・正味事業費	(2,438)	(2,895)	(+ 456)
(+) 収支残高 : a1	819	1,353	533
(-) 支払備金積増額 : a2	343	87	255
(-) 責任準備金積増額 : a3	128	58	69
(+) その他収支 : a4	2	3	+ 0
(+) 保険引受利益 : A	1,287	1,495	207
(+) 資産運用損益 : B	2	12	+ 10
(+) その他経常損益 : C	0	33	33
経常利益 (A+B+C) : D	1,285	1,516	230
(+) 特別損益等 : E	0	2	1
(-) 法人税・住民税 (含調整額) : F	6	7	+ 0
当期利益 (D+E-F)	1,292	1,525	233

今期末予想

主要数値

単位：億円

	2005/9		2006/3予想	
		除自賠責		除自賠責
正味収入保険料	3,606	3,055	7,200	6,104
正味損害率	58.2%	55.6%	59.7%	56.5%
正味事業費率	34.6%	37.6%	35.3%	38.5%
収支残高	257	204	357	302
保険引受利益	65		100	
利息及び配当金収入	242		493	
一般利配収入	99		214	
経常利益	204		290	
当期利益	104		160	

社費 事業費

単位：億円

	2005/9		2006/3予想	
	金額	対正味収保	金額	対正味収保
人件費	440	12.2%	883	12.3%
物件費等(含む拠出金・負担金、諸税金)	370	10.3%	848	11.8%
社費総額	811	22.5%	1,731	24.0%
うち保険引受社費	779	21.6%	1,657	23.0%

諸手数料及び集金費	633	17.6%	1,240	17.2%
営業費及び一般管理費(保険引受)*	615	17.1%	1,304	18.1%
保険引受到に係る事業費	1,249	34.6%	2,544	35.3%

注) 営業費及び一般管理費(保険引受) = [保険引受社費] - [損害調査費]

正味収入保険料(種目別)

単位：億円

	2005/9		2006/3予想	
	金額	増収率	金額	増収率
火災	513	1.7%	1,096	+ 0.6%
海上	90	+ 5.9%	175	+ 5.2%
傷害	326	2.6%	622	+ 0.4%
自動車	1,699	1.3%	3,409	0.8%
自賠責	550	4.7%	1,095	2.8%
その他	424	+ 0.9%	800	+ 1.7%
全種目	3,606	1.6%	7,200	0.4%
全種目(自賠責以外)	3,055	1.0%	6,104	+ 0.1%

正味支払保険金(種目別)

単位：億円

	2005/9		2006/3予想	
	金額	損害率	金額	損害率
火災	217	45.0%	425	42.0%
海上	39	45.8%	90	52.7%
傷害	121	41.0%	233	42.4%
自動車	961	61.5%	1,961	62.7%
自賠責	370	72.6%	785	77.4%
その他	224	58.4%	448	61.7%
全種目	1,935	58.2%	3,944	59.7%
全種目(自賠責以外)	1,565	55.6%	3,159	56.5%

参考資料

◇	主要指標推移 (1)	30
◇	主要指標推移 (2)	31
◇	戦略商品の販売状況	32
◇	販売チャネル別成績	33
◇	金融機関チャネル	34
◇	生命保険チャネル(販売提携)	35
◇	販売構造の改革	36
◇	運用資産内訳	37
◇	業種別保有資産の状況	38
◇	株式関連データ	39

主要指標推移 (1)

本体		百万円						百万円	
		2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2004/9	2005/9
元受正味保険料 (除 収入積立保険料)	火災	136,199	131,350	129,915	129,360	132,473	131,199	62,085	62,894
	海上	19,510	19,383	18,254	16,783	16,815	17,712	9,139	9,493
	傷害	70,710	67,607	63,864	68,102	64,962	61,464	33,211	32,231
	自動車	356,131	356,930	352,844	349,730	342,561	342,846	171,694	169,489
	自賠償	96,983	98,160	96,544	116,231	115,059	111,258	57,253	53,543
	その他	80,844	82,370	81,218	80,828	82,301	83,709	44,740	44,855
	全種目	760,379	755,803	742,642	761,036	754,174	748,191	378,124	372,507
	全種目 (自賠償以外)	663,396	657,643	646,098	644,805	639,114	636,932	320,871	318,964
正味収入保険料	火災	119,342	113,052	111,869	113,823	113,802	109,010	52,214	51,346
	海上	16,961	16,927	15,624	15,802	15,880	16,722	8,583	9,086
	傷害	70,603	67,353	63,808	67,044	64,163	61,955	33,496	32,626
	自動車	354,837	357,417	353,531	350,608	343,629	343,828	172,252	169,983
	自賠償	55,630	56,172	55,309	97,745	114,214	112,674	57,794	55,082
	その他	76,483	76,893	75,921	76,209	76,880	78,665	42,121	42,480
	全種目	693,859	687,817	676,065	721,234	728,570	722,858	366,461	360,605
	全種目 (自賠償以外)	638,228	631,644	620,755	623,488	614,355	610,183	308,667	305,523
正味損害率	火災	42.3%	43.7%	38.1%	36.3%	34.6%	85.5%	39.8%	45.0%
	海上	55.0%	50.0%	53.3%	45.4%	49.5%	41.2%	34.4%	45.8%
	傷害	46.2%	49.4%	45.6%	44.6%	42.3%	42.7%	37.1%	41.0%
	自動車	63.4%	66.4%	64.1%	62.6%	60.2%	62.1%	55.8%	61.5%
	自賠償	75.3%	77.9%	78.5%	45.7%	48.5%	64.6%	58.9%	72.6%
	その他	69.0%	67.2%	72.7%	72.6%	68.6%	68.0%	53.2%	58.4%
	全種目	59.4%	61.6%	59.9%	55.2%	53.4%	64.5%	51.5%	58.2%
	全種目 (自賠償以外)	58.0%	60.2%	58.3%	56.7%	54.4%	64.5%	50.1%	55.6%
正味事業費率	38.8%	37.5%	37.4%	35.4%	35.5%	34.4%	34.1%	34.6%	
社費総額	180,282	170,892	169,798	169,020	173,607	167,206	80,376	81,106	

注) 合併前の数値は日本火災・興亜火災・太陽火災の合算値。

主要指標推移 (2)

本体

	百万円							百万円	
	1999/3	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2004/9	2005/9
収支残高 (全種目・自賠責以外)	19,340	20,271	13,017	24,456	33,954	41,318	12,737	38,952	20,484
残率	3.0%	3.2%	2.1%	3.9%	5.4%	6.7%	2.1%	12.6%	6.7%
収支残高 (全種目)	11,799	12,618	5,740	17,856	68,014	80,837	8,077	52,952	25,724
残率	1.7%	1.8%	0.8%	2.6%	9.4%	11.1%	1.1%	14.4%	7.1%
保険引受利益	24,602	18,805	17,075	14,767	8,378	11,744	35,962	6,719	6,510
利息及びひ配当金収入	88,926	76,746	63,003	56,432	49,523	47,118	47,462	24,215	24,261
一般利息及びひ配当金収入	30,063	24,681	20,237	18,792	16,560	15,626	17,456	9,338	9,995
経常損益	38,610	48,564	47,652	29,656	36,721	45,797	22,534	2,949	20,493
当期損益	6,103	11,897	13,997	19,062	28,637	15,885	14,559	7,157	10,485

日本興亜生命

保有契約高 (億円)...個人保険・年金	11,736	15,627	19,006	21,123	24,529	26,627	29,148	27,882	30,853
経常損益	544	346	717	133	2,818	1,263	896	534	724
当期損益	913	552	87	4,040	1,340	25	189	21	151

そんぽ24

正味収入保険料	---	---	0	1,083	3,562	5,962	6,383	3,095	3,135
経常損益	---	53	1,463	4,545	3,940	3,701	3,183	1,285	1,516
当期損益	---	53	1,467	4,556	3,951	3,715	3,199	1,292	1,525

連結

当期損益	5,660	11,835	14,409	22,722	25,890	19,319	13,467	7,131	9,733
------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	-------

注) 合併前の数値は日本火災・興亜火災・太陽火災の合算値。

そんぽ24は2004年度下期より連結。

戦略商品の販売状況

商品別営業成績 (2005年9月末)

件 (台)、百万円

		主な特長	発売時期	件数 (台数)	営業成績	増減率
自動車	クルマックス	高水準の補償内容、新保険料区分による納得感ある保険料	2001/7	726,908	47,507	+ 14.7%
	GetBack	世界初の積立型自動車保険	2000/2	51,180	3,960	11.1%
火災	フルハウス (すまいの総合保険)	新価払いによる高水準の補償内容 (財物損害、すまいの諸費用)	2000/5	211,863	16,660	+ 15.5%
	企業総合保険	企業が所有する全ての物件を一括付保 (財物損害、利益損害 他)	2001/4	5,314	9,164	+ 22.9%
傷害	MUST/mew (くらしの安心保険)	日常生活のリスクを広範にカバー (傷害、家財・身の回り品、賠償損害他)	1999/4 (mewは2003/6)	100,979	5,415	+ 10.8%
	メディコ・MUSTメディコ	損保のノウハウを活かした第3分野商品 (医療・がん)	2001/7	42,620	2,360	2.1%
新種	J・マスター (従業員の安心保険)	企業による従業員の災害補償をサポート (死亡、後遺障害、入院、通院)	2001/10	33,032	1,802	+ 16.0%
	K・マスター (工事の安心保険)	工事にかかわるリスクを包括カバー (賠償損害、物損害、傷害)	2000/6	11,764	1,679	+ 25.8%
	SALE/ビジネスマスター (おみせ/事業の安心保険)	事業活動に関わるリスクを包括カバー (財物損害、利益損害、賠償損害)	1999/10 (ビジネスマスターは 2004/11)	9,041	948	+ 9.7%
	総合賠償責任保険 (中小企業向けを含む)	企業の賠償損害リスクを包括カバー	2001/4	69,966	12,083	+ 2.3%

注) 上記「GetBack」の営業成績は主契約保険料(補償部分)のみを算入。

販売チャネル別成績

チャネル別営業成績 (2005年9月末, 除く積立型)

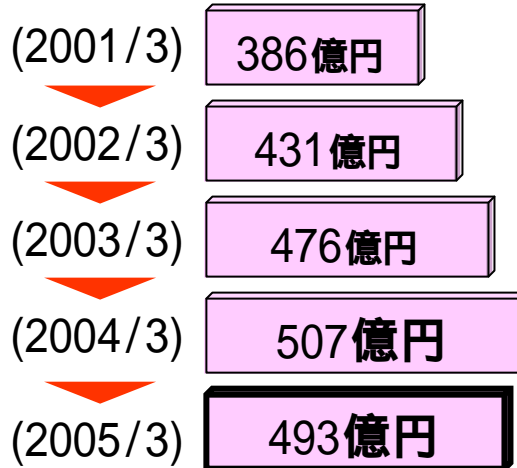
上段：金額（百万円）
下段：増減率

	店数 (人数)	火災		海上	傷害	自動車	自賠責	運送	その他	合計	構成比
			長期 火災								
金融機関	758	13,354 2.3%	8,019 1.4%	138 10.4%	2,308 5.4%	4,742 2.5%	305 + 9.5%	212 + 1.5%	2,778 + 0.5%	23,837 2.2%	6.7%
生保販売代理	6	1,443 + 9.6%	418 + 16.5%	0	3,109 + 20.5%	9,457 6.0%	39 + 34.8%	5 + 41.9%	390 + 6.7%	14,444 + 0.7%	4.1%
企業 物流	3,470	15,486 + 8.7%	1,808 + 21.5%	6,336 + 3.7%	11,140 + 0.9%	29,939 1.8%	5,945 + 1.2%	5,408 4.7%	18,232 + 3.8%	92,485 + 1.6%	26.0%
カー・ディーラー、整備 工場他 自動車関連	16,991	1,322 + 0.4%	282 + 12.0%	80 3.2%	883 + 1.0%	41,183 1.5%	36,575 + 8.1%	102 1.2%	948 1.6%	81,092 + 2.7%	22.8%
一般代理店 他	17,428	24,466 + 0.6%	6,202 + 1.5%	2,478 + 4.0%	10,588 3.1%	85,779 1.5%	6,442 + 7.3%	952 + 1.3%	13,770 + 0.2%	144,474 0.7%	40.5%
うち中核代理店	2,617	10,237 + 2.2%	2,154 + 11.6%	145 7.6%	5,435 4.0%	51,904 1.3%	2,938 + 9.5%	431 + 2.1%	6,609 + 8.0%	77,699 + 0.1%	21.8%
合計	38,857	56,070 + 2.2%	16,729 + 2.4%	9,033 + 3.5%	28,027 + 0.6%	171,099 1.8%	49,307 + 7.2%	6,679 3.6%	36,118 + 2.0%	356,332 + 0.6%	100.0%

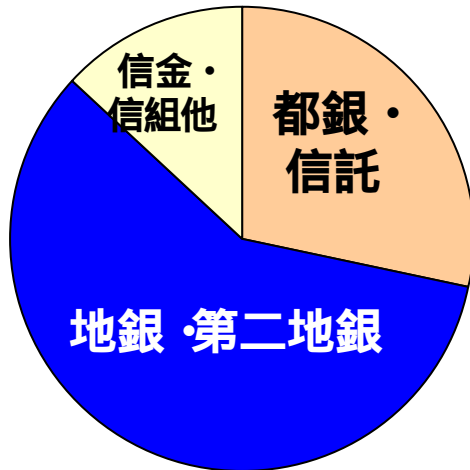
自動車保険 増減内訳	保険料構成比	台数増減率	単価増減率
ノグリート	85 %	1.5 %	0.9 %
フリート	15 %	+ 3.5 %	3.4 %
合計	100 %	0.7 %	1.3 %

金融機関チャネル

全種目営業成績 (除積立型)



(業態別内訳)



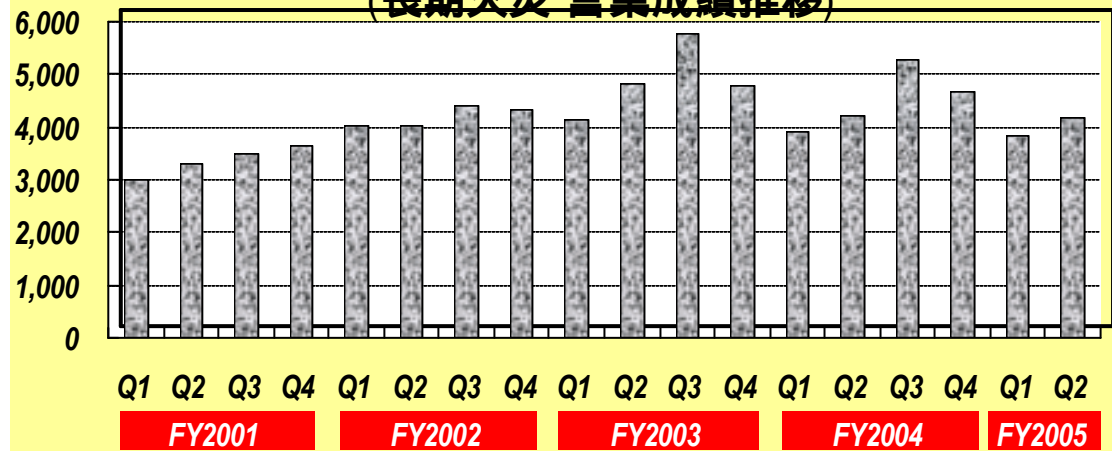
窓販委託状況

(2005年9月現在)

	合計	方代申 (幹事)
都銀 信託	5 行	2 行
地銀 第二地銀	59 行	20 行
信金 信組 他	90 行	13 行

百万円

(長期火災 営業成績推移)



135 億円

168 億円

195 億円

181 億円

80 億円

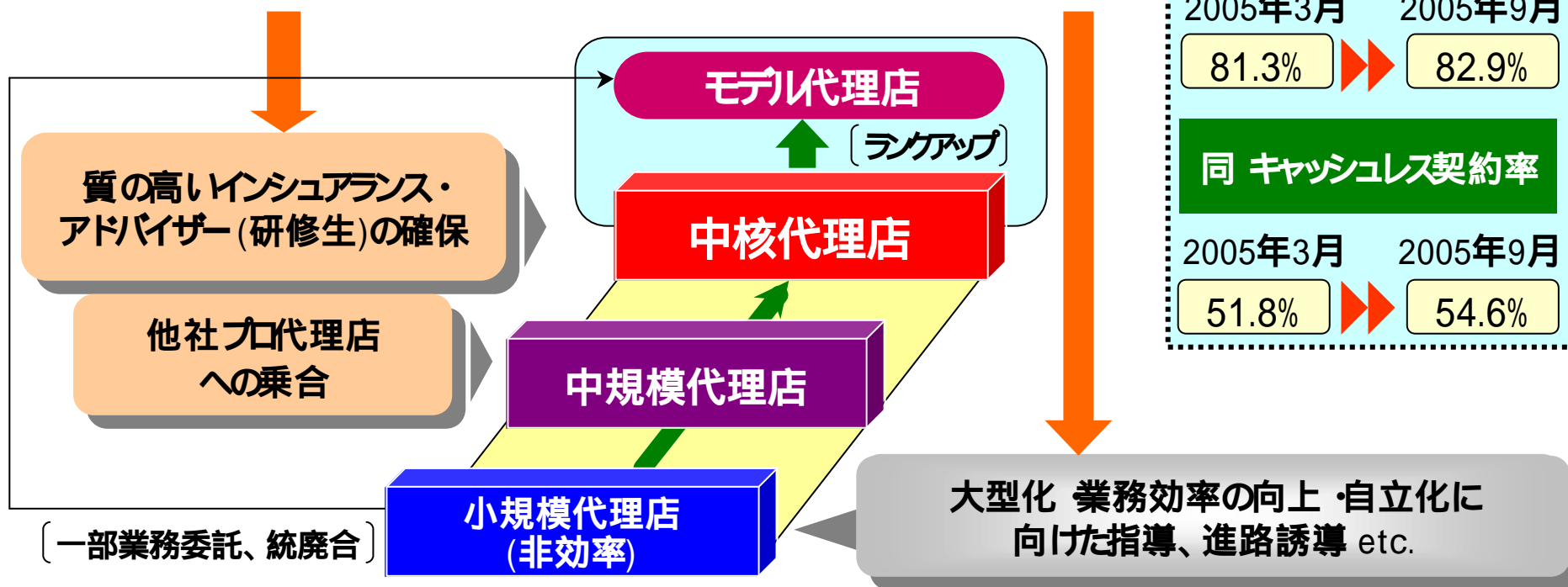
生命保険チャネル(販売提携)

	太陽生命	明治安田生命
商品提供形態	営業職員による当社商品の販売	
提供種目	傷害、自動車、火災など	自動車、火災、傷害など
提供開始時期	2002年3月	2004年1月
販売状況 (営業成績 除く積立型)	2002年度	38 億円
	2003年度	46 億円
	2004年度	55 億円
	2005年 9月末	34 億円 (+ 14.2 %)
	2003年度 1月～3月	43億円
	2004年度	221 億円
	2005年 9月末	110 億円 (2.9 %)
営業職員数 (2005年3月末 生命保険登録募集人)	約 9,000人	約 36,000人

販売構造の改革

営業拠点の集中化・大型化

代理店の営業力強化、販売網効率化に向けた営業拠点の機能強化



	(2002年3月末)	(2003年3月末)	(2004年3月末)	(2005年3月末)	(2005年9月末)
代理店数	56,109	52,172	48,901	40,371	38,857

運用資産内訳

2005年9月末 (時価ベース)、百万円

	積立勘定	一般勘定		合計		
		純投資	その他		構成比	
有価証券	906,808	560,428	1,041,668	1,602,097	2,508,905	78.6%
国内株式	---	4,544	1,012,264	1,016,808	1,016,808	31.9%
円貨証券	865,053	243,051	10,344	253,395	1,118,449	35.0%
(債券)	(855,053)	(196,776)	(2,453)	(199,229)	(1,054,283)	(33.0%)
(その他)	(10,000)	(46,274)	(7,891)	(54,166)	(64,166)	(2.0%)
外国証券(外貨建)	41,754	312,832	19,059	331,892	373,647	11.7%
(債券)	(41,754)	(298,913)	---	(298,913)	(340,667)	(10.7%)
(その他)	---	(13,919)	(19,059)	(32,979)	(32,979)	(1.0%)
買入金銭債権	10,756	11,107	95	11,202	21,959	0.7%
金銭の信託	---	59,758	50	59,808	59,808	1.9%
貸付金	242,207	---	72,228	72,228	314,435	9.9%
預貯金	28,983	59,621	62,890	122,512	151,495	4.7%
コールローン	---	5,000	---	5,000	5,000	0.2%
不動産(土地・建物)	---	---	129,997	129,997	129,997	4.1%
運用資産合計	1,188,755	695,915	1,306,930	2,002,846	3,191,601	100.0%
対前年度末増減	38,610	+ 64,546	+ 135,914	+ 200,461	+ 161,850	

業種別保有資産の状況

業種別保有株式の状況

千株、百万円

	2005年9月末		
	株数	時価	
			構成比
金融保険業	285,501	298,826	29.4%
化学工業	102,027	161,255	15.9%
商業	91,936	89,096	8.8%
輸送用機器	79,630	87,112	8.6%
電気機器	84,725	75,635	7.4%
空・陸運業	96,216	54,566	5.4%
食料品	54,319	47,828	4.7%
機械	41,231	35,746	3.5%
電気・瓦斯業	8,264	20,815	2.0%
建設業	44,643	19,370	1.9%
その他	195,133	126,554	12.4%
合計	1,083,631	1,016,808	100.0%

↑

注)化学は医薬品を含む。また卸売業および小売業は商業として、銀行業、保険業およびその他金融業は金融・保険業として記載している。

注)サービス業等には、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業、複合サービス事業およびサービス業(他に分類されないもの)を含む。

業種別貸付金の状況

百万円

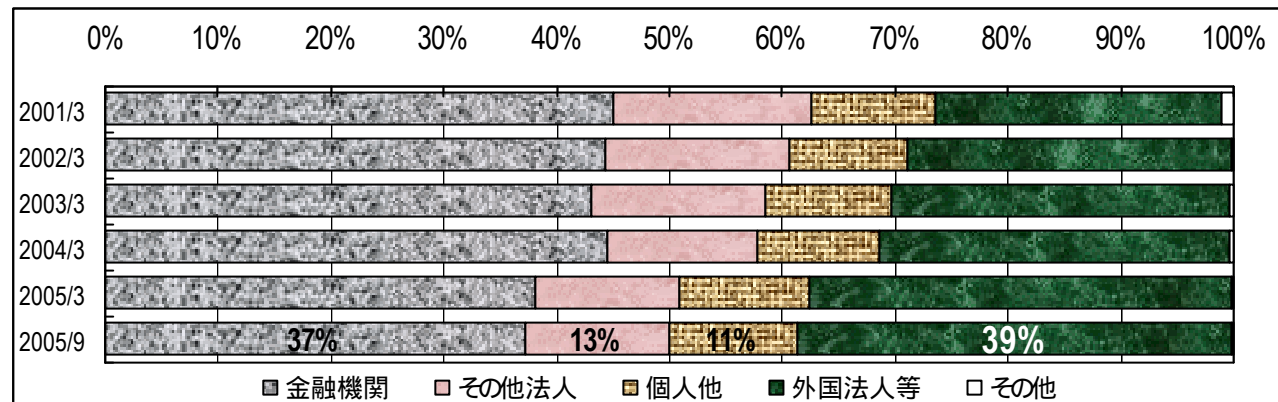
	2005年9月末	
		構成比
金融・保険業	147,794	47.0%
不動産業	16,144	5.1%
サービス業等	9,993	3.2%
卸・小売業	4,376	1.4%
製造業	3,666	1.2%
電気・ガス・水道・熱供給業	1,477	0.5%
建設業	1,539	0.5%
運輸業	1,371	0.4%
情報通信業	327	0.1%
農林・水産業	3	0.0%
その他	118,591	37.7%
うち個人住宅・消費者ローン	68,074	21.6%
小計	305,287	97.1%
公共団体	58	0.0%
公社・公団	608	0.2%
約款貸付	8,481	2.7%
合計	314,435	100.0%

⇒

株式関連データ

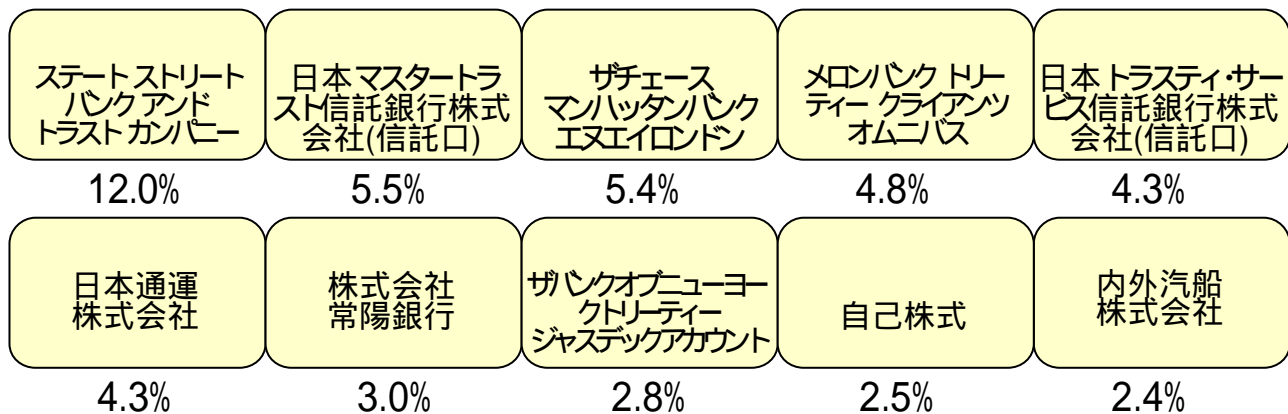
持株比率状況

2005年9月末
発行済株式総数
(含む自己名義株式):
833,743千株



大株主

(2005年9月末現在)



自社株取得

2005年9月末時点で
累計 6,000万株を取得
うち4,000万株を消却済み

2000年1月 : 1,000万株
2000年4月 : 1,000万株
2001年11月～02年2月 : 1,000万株
2003年2月 : 1,000万株

2004年 1月～04年3月 : 1,000万株
2004年12月～05年1月 : 1,000万株

〔以上の他、2005年10月に1,000万株の取得を決
議しており、うち451万株を10月に取得済み〕

本件に関するご照会先

日本興亜損害保険 社長室 R室

03-3593-5418/5419

本資料には、将来に関する記述が含まれておりますが、こうした記述は、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績、経営方針・戦略等は、環境の変化に伴い、変化・変動し得ることにご留意下さい。